

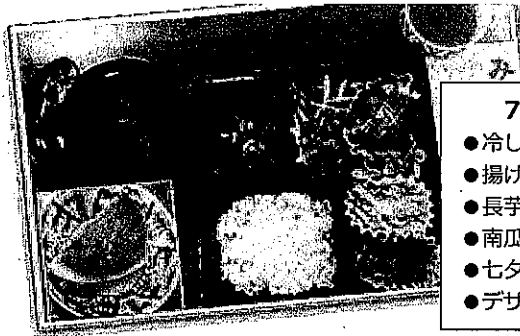
会食会 インタビュー

町田和隆さんのお話
(第三文化センター)

神戸で一人住まいとなった母を5年前に呼び寄せました。平尾のコーシャハイムでの独居です。お一人様が多くてすぐになじめましたが、食事は問題だと云っている人も多く考えさせられていました。

みのりの配食を教えて貰い、さらに会食会にも誘われました。

95才になる母の楽しみを一つでも増やしたい一心で、仲間に入れていただき、いつのまにか一年以上が経ちました。



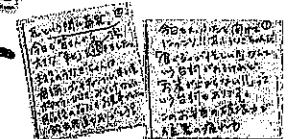
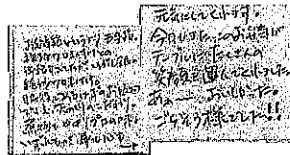
7月メニュー

- 冷しゃぶ
- 揚げナスの香味漬け
- 長芋の梅和え
- 南瓜の煮物
- 七夕のお吸い物
- デザート 西瓜



8月メニュー

- うなぎ・白飯
- ゴーヤチャンプル
- ひじきの煮物
- ポテトサラダ
- みそ汁
- デザート 西瓜



お弁当箱というよりは、玉手箱。

複雑な味付けとのご紹介でしたが、いぶし銀の絶妙な味付け。

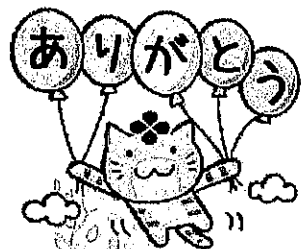
脇役であるはずのお吸物でさえ、七夕の天の川のこだわり。煮物もやはりプロの味。いずれもが、身も心も元気にしてくれます。今日もまた、このお弁当がテーブルにたくさんの笑顔を運んでくれました。ああ～、おいしかった！ごちそう様でした!!

今日も又、フタを開けてにっこり!! あっ!! うなぎちゃんだ!

このお弁当の破壊力で、猛暑の疲れもあっという間に蒸発。

今日も皆さんから大きな「幸せ」を頂きました。主役のうなぎちゃんは、無論、ゴーヤチャンプル、辛子漬、ポテサラ、ひじき、みそ汁などの脇役の品々もお見事でした。

毎回丁寧な感想とイベントにも積極的に参加していただきありがとうございます。(みのり会食会担当者)



母に対し、つつい語気を荒げては、心の中でしか謝れない僕が、「みのり」の会食会の隣では、随分と優しくなれるのも不思議です。

準備や後片づけ等、多くの方々に大変なお手間をおかけし申し訳ないばかりか、母に温かなお声掛けをいただき心から感謝しております。

食事・イベント・お仲間と楽しんで、年齢としては元気であるのも「みのり」のおかげだと思っています。

